肉用牛産肉能力平準化促進事業対象牛の出荷

萩農林事務所畜産部 平成22年10月8日

10月7日(木)に肉用牛産肉能力平準化促進事業の対象牛の出荷が山口中央家畜市場で行われました。

この事業は、家畜改良事業団の候補種雄牛について、その産肉成績により概ね上位1/3の種雄牛を選抜して、全国的に供用することにより、わが国の肉用牛の産肉能力の迅速な向上と高位平準化を図ることを目的としています。

今回は管内より4頭の子牛が対象となり、当日の体重や体高等の発育状態を調査した 結果、4頭とも問題なく無事に出荷となりました。

萩農林事務所畜産部は、今後も畜産関係者、関係機関と連携して、和牛の改良と育成技術の向上に取り組みます。



出荷牛(一貫農家)



出荷積み込み